

財団法人 兵庫県生きがい創造協会

1 団体設立経緯・概要

設 立 経 緯	昭和 52 年 9 月 24 日、広く県民の理解と参加を得て、高齢者自らが積極的に生きがいを創造する活動を支援し、高齢者福祉の向上に寄与することを目的として、財団法人兵庫県高齢者生きがい創造協会を設立。 平成 21 年 4 月 1 日、あらゆる世代の学習・生きがい創造ニーズに対応するため、財団法人兵庫県生きがい創造協会に改組。
基 本 財 産	73,170 千円 うち県出捐 19,000 千円 (26.0%)
主 な 事 業	いなみ野学園、阪神シニアカレッジの運営 生涯学習情報プラザの運営 県立嬉野台生涯教育センターの管理運営

2 事業概要 (H21 年度予算ベース)

(単位：千円)

事業区分	金額	財 源 内 訳			
		県(一般)	県(特定)	交付金	自 主
社会教育指導者の育成 [4 人(県派 4)]	446	446	0	0	0
新任社会教育関係職員研修 県補	108	108	0	0	0
社会教育施策研修 県補	94	94	0	0	0
社会教育主管課長等研修 県補	94	94	0	0	0
全県派遣社会教育主事研修 県委	150	150	0	0	0
生涯学習指導者の育成 [3 人(県派 3)]	0	0	0	0	0
野外活動リーダー養成講座 -	0	0	0	0	0
ひょうご冒険教育(HAP)指導者研修 -	0	0	0	0	0
生涯学習情報提供、学習相談及び生涯学習の調査・研究 [13 人(県派 13)]	38,211	38,211	0	0	0
研究報告「うれしの台」の発行 -	0	0	0	0	0
うれしの生活創造プラザ 県補	3,455	3,455	0	0	0
学社融合ボランティアセンター 県補	16	16	0	0	0
ひょうご冒険教育(HAP)研究 -	0	0	0	0	0
学習情報の提供・アドバイス 県補	25,168	25,168	0	0	0
ひょうごインターキャンパス 県補	9,572	9,572	0	0	0
社会教育の充実に資する調査・研究 -	0	0	0	0	0
公民館との連携による調査・研究 -	0	0	0	0	0

事業区分	金額	財源内訳			
		県(一般)	県(特定)	交付金	自主
学習機関相互の連携 [2人(県派 2)]	0	0	0	0	0
ひょうご生涯学習支援ネットワーク会議	自	0	0	0	0
生涯学習支援機関フォーラム	自	0	0	0	0
生涯学習講座等の支援 [7人(県派 5)]	270	0	270	0	0
コミュニティ応援隊	県補	210	0	210	0
県民交流広場等ネットワーク化支援事業	県補	60	0	60	0
生涯学習リーダーバンク	自	0	0	0	0
高齢者大学の運営 [25人(県派 4)]	234,423	83,935	9,582	0	140,906
いなみ野学園(4年制大学講座、大学院)	県補	156,761	40,780	0	115,981
高齢者放送大学ラジオ講座	県補	9,582	0	9,582	0
阪神シニアカレッジ (4年制講座、地域活動実践講座)	県補	65,715	43,155	0	22,560
うれしの学園生涯大学	県補	2,365	0	0	2,365
特別講座	自	0	0	0	0
高齢者大学相互の連携 [4人(県派 1)]	1,115	0	305	0	810
高齢者学習研究協議会	自	810	0	0	810
学ぶ高齢者のつどい	県補	305	0	305	0
学習成果の社会還元 [4人(県派 1)]	24,801	0	0	0	24,801
地域活動の実践支援	自	0	0	0	0
地域との交流	自	0	0	0	0
ふれあい館等の運営	自	22,308	0	0	22,308
近隣学校園児童生徒・PTAとの交流	自	0	0	0	0
高齢者健康度調査	自	2,493	0	0	2,493
地域づくりの人材養成 [9人(県派 2)]	18,773	15,983	0	0	2,790
ふるさとひょうご創生塾	県補	7,738	5,848	0	1,890
いなみ野学園(地域活動指導者養成講座)	県補	0	0	0	0
阪神シニアカレッジ(コミュニティ講座)	県補	11,035	10,135	0	900
活動支援 [4人(県派 1)]	13,112	1,200	1,610	0	10,302
ねんりんピック記念基金による助成	自	7,830	0	0	7,830
団塊の世代・シニアの広場デビュー支援	県補	1,610	0	1,610	0
協会支部の運営	県補	1,200	1,200	0	0
いなみ野学園地域活動グループ派遣事業	自	0	0	0	0
サラリーマンシニアの活動支援	自	0	0	0	0
シニアニューススポーツの普及支援	自	2,472	0	0	2,472

事業区分		金額	財源内訳			
			県(一般)	県(特定)	交付金	自主
実践活動の場の提供 [13人(県派4)]		24,482	0	0	0	24,482
	全国健康福祉祭への選手派遣	0	0	0	0	0
	ひょうご県民交流の船交流事業	0	0	0	0	0
	手づくりの店の運営	2,902	0	0	0	2,902
	陶芸の村の運営	14,930	0	0	0	14,930
	園芸センターの運営	6,650	0	0	0	6,650
調査研究・情報発信 [4人(県派1)]		7,567	6,998	569	0	0
	広報紙「生きがいの創造」の発行	569	0	569	0	0
	ホームページの運営	0	0	0	0	0
	中央高齢者総合相談センターの運営	6,998	6,998	0	0	0
生涯学習の機会の提供 [11人(県派11)]		2,973	2,973	0	0	0
		[うれしの春のフェスティバルは、指定管理費の中で運営]				
	ハバロフスク少年少女交流事業	1,621	1,621	0	0	0
	うれしの春のフェスティバル	0	0	0	0	0
	地域文化団体への支援	0	0	0	0	0
	うれしの台ユースセミナー	577	577	0	0	0
	全県交流型短期講座	0	0	0	0	0
	うれしの台世代間交流事業	775	775	0	0	0
生涯学習の場の提供 [11人(県派11)]		0	0	0	0	0
		[まるとギャラリーは、指定管理費の中で運営]				
	学校の学習活動(自然学校等)	0	0	0	0	0
	企業、社会教育団体等の研修・会議(貸館)	0	0	0	0	0
	創作活動(貸館)	0	0	0	0	0
	スポーツ・野外活動(貸館)	0	0	0	0	0
	うれしのまるとギャラリー	0	0	0	0	0
財団の運営 [9人(県派3)]		226,270	172,290	9,140	0	44,840
	(財)兵庫県生きがい創造協会の運営	122,594	96,051	3,538	0	23,005
	県立嬉野台生涯教育センターの管理運営	103,676	76,239	5,602	0	21,835
事業費合計 [55人(県派22名 - 9県OB24)]		592,443	322,036	21,476	0	248,931
内 訳	県委託事業	105,447	78,010	5,602	0	21,835
	県補助事業	426,601	244,026	15,874	0	166,701
	県基金充当事業	0	0	0	0	0
	自主事業	60,395	0	0	0	60,395
前年度合計		457,942	209,762	22,176	0	226,004
差引		134,501	112,274	700	±0	22,927

上記は、新行革プランの平成21年度実施計画をさらに精査し、財団において予算計上したものの、各区分の従事人数が重複しているため、合計欄とは合わない。

3 新行革プランで定めた改革内容（プラン 144～145 P）

- (1) (財)兵庫県生きがい創造協会（仮称）への改組
- (2) 嬉野台生涯教育センターの充実
- (3) 高齢者大学の拡充

4 平成 21 年度計画（実施計画 64 P、事業計画概要 6～7 P）

行革プランで定めた改革内容	平成 21 年度計画	
(1) (財)兵庫県生きがい創造協会（仮称）への改組	(財)兵庫県生きがい創造協会への改組[H21.4.1] 生涯学習情報プラザの運営 県民への学習情報の提供や学習相談などのアドバイス機能のほか、学習グループや学習指導者の育成などの学習支援機能を有する生涯学習情報プラザを生きがい創造協会に運営を移管する。	
(2) 嬉野台生涯教育センターの充実	嬉野台生涯学習センターの指定管理 全県的な生涯学習・社会教育の拠点として嬉野台生涯教育センターを指定管理者として運営。 世代間交流事業（新規）	
	いなみ野学園うれしの台オープンカレッジ	うれしの台で学ぶ世代間交流フェスタ
	開設場所	嬉野台生涯教育センター
	開催回数	年 1 回（8 月予定） 11 月予定
(3) 高齢者大学の拡充	阪神シニアカレッジコミュニティ講座の開設（新規） 地域の課題を知り、地域に愛着を持ち、人と人とのつながりを深化させ、様々な地域活動へのきっかけづくりを行う講座として、地域の魅力、人間関係、地域活動の 3 つの体系について学ぶ。 いなみ野学園中教室の整備（新規） 築後 55 年を経過し、老朽化が著しい「いなみ野学園中教室」の整備	

財団法人 兵庫県健康財団

1 団体設立経緯・概要

設立経緯	<p>昭和 35 年 3 月 17 日、財団法人兵庫県がんセンターを設立、その後平成 11 年 4 月 1 日、財団法人ひょうご母と子の協会を統合し、県民の健康増進、保健及び医療に関し必要な事業を実施するとともに、健康に関する知識の普及啓発、調査研究及び地域組織活動の支援を行い、もって県民の健康福祉の向上に寄与するため、財団法人兵庫県健康財団として発足。</p> <p>【沿革】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">大正 4 年 6 月</td> <td>兵庫県結核予防会設立</td> </tr> <tr> <td>昭和 15 年 4 月</td> <td>(財)結核予防会兵庫県支部に改組</td> </tr> <tr> <td>昭和 35 年 3 月</td> <td>(財)兵庫県がんセンター設立</td> </tr> <tr> <td>昭和 46 年 4 月</td> <td>(財)兵庫県対がん協会に名称変更</td> </tr> <tr> <td>昭和 52 年 6 月</td> <td>(財)ひょうご母と子の協会設立</td> </tr> <tr> <td>昭和 60 年 4 月</td> <td>(財)兵庫県対がん協会を母体に、(財)結核予防会兵庫県支部、兵庫県腎臓移植推進協会、兵庫県献血協会の 4 団体を統合し、(財)兵庫県総合保健協会を設立</td> </tr> <tr> <td>平成 11 年 4 月</td> <td>(財)兵庫県総合保健協会を母体に(財)ひょうご母と子の協会を統合し、(財)兵庫県健康財団を設立</td> </tr> </table>	大正 4 年 6 月	兵庫県結核予防会設立	昭和 15 年 4 月	(財)結核予防会兵庫県支部に改組	昭和 35 年 3 月	(財)兵庫県がんセンター設立	昭和 46 年 4 月	(財)兵庫県対がん協会に名称変更	昭和 52 年 6 月	(財)ひょうご母と子の協会設立	昭和 60 年 4 月	(財)兵庫県対がん協会を母体に、(財)結核予防会兵庫県支部、兵庫県腎臓移植推進協会、兵庫県献血協会の 4 団体を統合し、(財)兵庫県総合保健協会を設立	平成 11 年 4 月	(財)兵庫県総合保健協会を母体に(財)ひょうご母と子の協会を統合し、(財)兵庫県健康財団を設立
大正 4 年 6 月	兵庫県結核予防会設立														
昭和 15 年 4 月	(財)結核予防会兵庫県支部に改組														
昭和 35 年 3 月	(財)兵庫県がんセンター設立														
昭和 46 年 4 月	(財)兵庫県対がん協会に名称変更														
昭和 52 年 6 月	(財)ひょうご母と子の協会設立														
昭和 60 年 4 月	(財)兵庫県対がん協会を母体に、(財)結核予防会兵庫県支部、兵庫県腎臓移植推進協会、兵庫県献血協会の 4 団体を統合し、(財)兵庫県総合保健協会を設立														
平成 11 年 4 月	(財)兵庫県総合保健協会を母体に(財)ひょうご母と子の協会を統合し、(財)兵庫県健康財団を設立														
基本財産	<p>64,300 千円</p> <p>うち県出捐 13,000 千円 (20.2%)</p> <p>旧(財)ひょうご母と子の協会県出捐分 12,000 千円 (県全体 38.9%)</p>														
主な事業	<p>健診事業</p> <p>健康ひょうご 21 県民運動</p> <p>健康指導推進事業</p> <p>健康道場の管理運営</p>														

2 事業概要 (H21 年度予算ベース)

(単位：千円)

事業区分	金額	財源内訳			
		県(一般)	県(特定)	交付金	自主
健診・検査の実施 [48 人(県派 2)]	964,452	75,929	0	0	888,523
施設健診 自	0	0	0	0	0
出張健診 自	888,523	0	0	0	888,523
一般診療 自	0	0	0	0	0
先天性代謝異常検査 賤	75,929	75,929	0	0	0
保健指導の実施 [9 人(県派 1)]	7,532	5,554	0	0	1,978
特定保健指導 自	0	0	0	0	0
健診事後指導 自	1,978	0	0	0	1,978
各種保健指導コース 自	0	0	0	0	0

事業区分		金額	財源内訳			
			県(一般)	県(特定)	交付金	自主
健康財団健康指導推進事業	県補	5,554	5,554	0	0	0
精度向上・リスクマネジメントへの取り組み [10人(県派1)]		6,563	350	349	0	5,864
職員の研修	自	4,864	0	0	0	4,864
結核予防医師研修会	自	0	0	0	0	0
マンガラフ撮影技術講習会	懸	1,699	350	349	0	1,000
情報処理体制の強化	自	0	0	0	0	0
リスクマネジメントの推進	自	0	0	0	0	0
運営基盤の整備 [10人(県派1)(再掲)]		103,941	34,248	0	0	69,693
車両・医療設備等の整備	自	45,483	0	0	0	45,483
プライバシーマークの運用	自	920	0	0	0	920
本部施設整備補助	県補	34,248	34,248	0	0	0
本部施設整備補助(自主分)	自	23,290	0	0	0	23,290
健康ひょうご21県民運動の推進 [4人(県派3)]		47,640	40,379	0	0	7,261
健康ひょうご21県民運動推進体制の整備	県補	38,726	38,726	0	0	0
	自	5,761	0	0	0	5,761
健康マイプラン100万人運動実践講座	県補	1,653	1,653	0	0	0
食の健康運動推進事業	自	1,500	0	0	0	1,500
健康づくり実践支援 [13人(県派4)(再掲)]		9,561	719	0	0	8,842
健康増進プログラムの活用推進	自	368	0	0	0	368
からだの健康づくり実践支援	自	974	0	0	0	974
e-チェックプログラム活用支援	懸	719	719	0	0	0
健康ひょうご21県民運動実践活動等支援事業	自	6,000	0	0	0	6,000
健康づくり地域活動支援	自	1,500	0	0	0	1,500
健康づくりの普及啓発 [4人(県派3)(再掲)]		22,386	9,557	0	0	12,829
健康づくり啓発事業	自	1,190	0	0	0	1,190
生活習慣病予防啓発事業	自	948	0	0	0	948
がん予防啓発事業	自	1,597	0	0	0	1,597
結核予防啓発事業	自	6,589	0	0	0	6,589
親と子の健康づくり啓発事業	自	2,227	0	0	0	2,227
健康財団母子保健事業運営費補助	県補	8,157	8,157	0	0	0
臓器移植推進事業	県補	1,400	1,400	0	0	0
臓器移植推進事業(自主分)	自	36	0	0	0	36
献血促進事業	自	242	0	0	0	242

事業区分	金額	財源内訳				
		県(一般)	県(特定)	交付金	自主	
調査・研究事業の推進 [5人(県派4)(一部再掲)]	13,408	7,843	0	0	5,565	
食の健康づくりの調査・研究	自	2,500	0	0	2,500	
がん・腎疾患研究助成奨励金の贈呈	自	3,065	0	0	3,065	
がん登録事業	懸	7,843	7,843	0	0	
健康増進施設の運営 [4人(県派1)]	92,691	7,560	0	0	85,131	
健康道場の運営	県補	7,560	7,560	0	0	
健康道場の運営(自主分)	自	85,131	0	0	85,131	
事業費合計 [76人(県派97県外64県OB3)]	1,268,174	182,139	349	0	1,085,686	
内訳	県委託事業	85,190	84,841	349	0	0
	県補助事業	97,298	97,298	0	0	0
	県基金充当事業	0	0	0	0	0
	自主事業	1,085,686	0	0	0	1,085,686
前年度合計	1,342,433	181,170	349	0	1,160,914	
差引	74,259	969	±0	±0	75,228	

上記は、新行革プランの平成21年度実施計画をさらに精査し、財団において予算計上したもの。
各区分の従事人数が重複しているため、合計欄とは合わない。

3 新行革プランで定めた改革内容(プラン150~151P)

- (1) 健診事業の強化による経営改善
- (2) 特定健診・特定保健指導への対応
- (3) 「健康ひょうご21県民運動」の推進
- (4) 健康道場の運営改善

4 平成21年度計画(実施計画68~69P、事業計画概要26~28P)

行革プランで定めた改革内容	平成21年度計画
(1) 健診事業の強化による経営改善	施設健診事業の拡充 ・人間ドック受診枠の拡大による利用促進 ・施設集団健診(被扶養者特定健診及び中小企業の定期健診)の実施 出張健診事業 ・新規団体の獲得 ・効率的な健診の推進
(2) 特定健診・特定保健指導への対応	特定保健指導の拡大 健診実施先の加入健保組合への働きかけなど、健診部門と連携・一体化した渉外活動を積極的に展開 健康支援事業の拡大

	<ul style="list-style-type: none"> ・講師派遣事業等健康づくり支援事業の拡大 ・健康運動指導を組み込んだ人間ドックメニューの開発検討
(3) 「健康ひょうご 21 県民運動」の推進	<p>県民局（健康福祉事務所）の再編に併せて支部体制を見直し、効率的に事業を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民運動推進会議・総合フォーラム、地域会議の開催 ・県民運動推進員の設置・育成 ・県民運動の実践活動に対する助成
(4) 健康道場の運営改善	<p>経費削減等により収支差額を確保するとともに、P R 強化等により 20 年度並の利用者を確保</p>

財団法人 兵庫県勤労福祉協会

1 団体設立経緯・概要

設 立 経 緯	昭和 39 年 6 月 16 日、本県産業の振興に大きな役割を果たしている中小企業に従事する勤労者が健康でかつ自由時間を通じて自己啓発、自己実現が図られるよう、各種共同利用施設の設置やC・S・R活動の助長支援を行い、豊かな人間形成と労働生産性の向上に寄与することを目的として設立。
基 本 財 産	15,000 千円 うち県出捐 10,000 千円 (66.7%)
主 な 事 業	憩いの宿(6施設)の管理運営 〔 城崎大会議館、新たんば荘、津名ハイツ、赤穂ハイツ いこいの村はりま、六甲保養荘(H19~) 〕 勤労者福祉施策の実施 ・ 調査研究事業 ・ ひょうご仕事と生活センター事業 ・ 労働相談事業 ・ ひょうご労働図書館 ・ 中小企業従業員共済事業 ・ 勤労者福祉融資事業 県立施設の管理運営 〔中央労働センター、姫路労働会館、但馬ドーム〕

2 事業概要 (H21 年度予算ベース)

(単位：千円)

事業区分	金額	財 源 内 訳			
		県(一般)	県(特定)	交付金	自主
受託事業 [16人(県派4)]	366,773	38,901	268,416	0	59,456
姫路労働会館	40,642	20,788	2,027	0	17,827
中央労働センター	77,806	0	52,527	0	25,279
丹波年輪の里	0	0	0	0	0
但馬ドーム	111,689	0	95,339	0	16,350
ひょうご労働図書館事業	8,850	0	8,850	0	0
兵庫県労働運動史編纂事業	8,553	8,553	0	0	0
いこいの村はりまワカ-ゲ-ン等管理	3,660	3,660	0	0	0
労働相談事業	5,900	5,900	0	0	0
施設の整備	6,154	0	6,154	0	0
勤労者福祉事業等委託	13,171	0	13,171	0	0
ひょうご仕事と生活センター事業	49,423	0	49,423	0	0
兵庫型ワークシェアリング・アドバイス事業	15,038	0	15,038	0	0
労働条件実態調査事業	9,529	0	9,529	0	0
仕事と生活のバランス実態調査事業	10,939	0	10,939	0	0
県労働運動資料データベース化事業	5,419	0	5,419	0	0

事業区分		金額	財源内訳			
			県(一般)	県(特定)	交付金	自主
補助事業		12,544	12,544	0	0	0
	運営費補助 県補	12,544	12,544	0	0	0
自主事業 [32人(県派0)]		1,303,359	0	0	0	1,303,359
	憩の宿管理運営事業 自	955,736	0	0	0	955,736
	駐車場等管理運営事業 自	32,849	0	0	0	32,849
	中小企業従業員共済事業 自	179,098	0	0	0	179,098
	勤労者福祉融資事業 自	125,921	0	0	0	125,921
	神鍋野外スポーツ公園 自	3,254	0	0	0	3,254
	[豊岡市委託事業] 城崎大会議館大ホール等 自	6,501	0	0	0	6,501
	[豊岡市委託事業]					
事業費合計 [52人(県派57名 - 44県OB3) 常勤役員3人(県派1県OB2)含む]		1,682,676	51,445	268,416	0	1,362,815
内 訳	県委託事業	58,755	38,901	2,027	0	17,827
	県補助事業	12,544	12,544	0	0	0
	県基金充当事業	308,018	0	266,389	0	41,629
	自主事業	1,303,359	0	0	0	1,303,359
前年度合計		1,683,319	61,358	277,314	0	1,344,647
差引		643	9,913	8,898	±0	18,168

上記は、新行革プランの平成21年度実施計画をさらに精査し、財団において予算計上したものの。

3 新行革プランで定めた改革内容(プラン152~154P)

- (1) 事業本部制の導入
- (2) 「憩の宿」の安定経営の確保
- (3) 勤労者福祉施策の充実強化
- (4) 県立施設の管理運営の効率化

4 平成21年度計画(実施計画70~71P、事業計画概要44~46P)

行革プランで定めた改革内容	平成21年度計画
(1) 事業本部制の導入	事業本部制の導入 憩の宿の経営と勤労者福祉施策を実施する2つの事業本部を設置 会計区分の明確化 会計を事業本部毎に区分し、収益事業である「憩の宿」の独立採算を徹底
(2) 「憩の宿」の安定経営の確保	集客対策の強化 ・ 障害者、高齢者団体へのPR強化、阪神間でのPR強化、団体送迎プランの実施

	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の宴会利用、地元住民の昼間利用 ・閑散期対策プランの実施 <p>業務の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OBの活用等による人件費の削減 ・共同仕入れ等によるコストの削減 <p>退職給与引当金不足額の縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・累積損失を平成21年度末に解消 ・平成28年度までに退職給与引当金不足額の控除後の正味財産期末残高を黒字化
(3) 勤労者福祉施策の充実強化	<p>ひょうご仕事と生活センター事業 調査研究事業等</p>
(4) 県立施設の管理運営の効率化	<p>姫路労働会館及び中央労働センター 利用料金収入の確保及び経費節減など運営を効率化 但馬ドーム 効率的運営のもと、利用者サービスを向上(平成20年度の指定管理者公募で指定獲得)</p>